

(5) 教授・学習方法: ①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()

(6) 教材: ①市販のテキスト
②判例 (内容)
③学習者の体験事例(内容)
④事例 (内容)
⑤ビデオ (内容)
⑥その他 (内容)

2) 対象が自己の感情、考え、意志をスムーズに表現できるように支援する能力

(1) 教育の有無 : ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします

(2) 分野: ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
(3) 領域: ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
(4) 時期: ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
(5) 教授・学習方法: ①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()
(6) 教材: ①市販のテキスト
②判例 (内容)
③学習者の体験事例(内容)
④事例 (内容)
⑤ビデオ (内容)
⑥その他 (内容)

3) 対象が受ける治療、処置に伴う有益性や危険性について理解できるように説明する能力

(1) 教育の有無 : ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします

(2) 分野: ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
(3) 領域: ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
(4) 時期: ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
(5) 教授・学習方法: ①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()
(6) 教材: ①市販のテキスト
②判例 (内容)
③学習者の体験事例(内容)
④事例 (内容)
⑤ビデオ (内容)
⑥その他 (内容)

4) 対象に不利益な状況が生じている場合に対象に情報提供ができる能力

(1) 教育の有無 : ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします

(2) 分野: ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
(3) 領域: ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
(4) 時期: ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
(5) 教授・学習方法: ①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()

- (6) 教材： ①市販のテキスト
 ②判例 (内容)
 ③学習者の体験事例(内容)
 ④事例 (内容)
 ⑤ビデオ (内容)
 ⑥その他 (内容)

5) 看護を实践する前後に生じた「疑念・誤り」については、かくさずに正直に伝える能力

- (1) 教育の有無： ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします

- (2) 分野： ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
 (3) 領域： ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
 ⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
 (4) 時期： ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
 (5) 教授・学習方法： ①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
 ⑤その他()
 (6) 教材： ①市販のテキスト
 ②判例 (内容)
 ③学習者の体験事例(内容)
 ④事例 (内容)
 ⑤ビデオ (内容)
 ⑥その他 (内容)

問7. 上記の間6の1)～5)の能力について教育している内容を2つ取り上げ、具体的に記入してください。

問8. 医療事故で最も多い与薬について、貴校での教授・学習活動をおたずねします。以下の設問項目に関して該当する番号すべてに○をつけ、()内には内容を記入して下さい。

1) 患者誤認の要因

- ① 教えている ②教えていない ③不明

「教えている」と回答した方におたずねします。

- (1) 教授・学習方法： ①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
 ⑤その他()
 (2) 教材： ①市販のテキスト
 ②判例 (内容)
 ③学習者の体験事例(内容)
 ④事例 (内容)
 ⑤ビデオ (内容)
 ⑥その他 (内容)

問9. 医療事故で多い転倒・転落について、貴校での教授・学習活動をおたずねします。以下の設問項目に関して該当する番号すべてに○をつけ、()内には内容を記入して下さい。

1) 転倒・転落を起こしやすい患者の身体的要因

- ① 教えている ② 教えていない ③ 不明

「教えている」と回答した方におたずねします。

- (1) 教授・学習方法: ① 講義 ② 演習－思考訓練 ③ 演習－疑似体験 ④ 臨地実習
⑤ その他()

- (2) 教材: ① 市販のテキスト
② 判例 (内容)
③ 学習者の体験事例(内容)
④ 事例 (内容)
⑤ ビデオ (内容)
⑥ その他 (内容)

2) 転倒・転落を起こしやすい患者の精神的要因

- ① 教えている ② 教えていない ③ 不明

「教えている」と回答した方におたずねします。

- (1) 教授・学習方法: ① 講義 ② 演習－思考訓練 ③ 演習－疑似体験 ④ 臨地実習
⑤ その他()

- (2) 教材: ① 市販のテキスト
② 判例 (内容)
③ 学習者の体験事例(内容)
④ 事例 (内容)
⑤ ビデオ (内容)
⑥ その他 (内容)

3) 転倒・転落を起こしやすい患者の薬剤による影響

- ① 教えている ② 教えていない ③ 不明

「教えている」と回答した方におたずねします。

- (1) 教授・学習方法: ① 講義 ② 演習－思考訓練 ③ 演習－疑似体験 ④ 臨地実習
⑤ その他()

- (2) 教材: ① 市販のテキスト
② 判例 (内容)
③ 学習者の体験事例(内容)
④ 事例 (内容)
⑤ ビデオ (内容)
⑥ その他 (内容)

4) 転倒・転落を起こしやすい患者の補助具(松葉杖・車イスなど)に関わる要因

- ① 教えている ② 教えていない ③ 不明

「教えている」と回答した方におたずねします。

- (1) 教授・学習方法: ① 講義 ② 演習－思考訓練 ③ 演習－疑似体験 ④ 臨地実習
⑤ その他()

- (2) 教材: ① 市販のテキスト
② 判例 (内容)
③ 学習者の体験事例(内容)
④ 事例 (内容)

- ⑤ビデオ (内容)
- ⑥その他 (内容)

5) 転倒・転落を起こしやすい患者の環境要因

- ① 教えている
- ② 教えていない
- ③ 不明

「教えている」と回答した方におたずねします。

- (1) 教授・学習方法: ①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()
- (2) 教材: ①市販のテキスト
②判例 (内容)
③学習者の体験事例(内容)
④事例 (内容)
⑤ビデオ (内容)
⑥その他 (内容)

問10 以下の看護技術・行為について、患者に適用する際の危険要因として取り上げている教授・学習内容で該当するものすべてに○をつけてください。

- (1) 嚥法: ①意識レベル ②末梢循環状態 ③知覚障害 ④体動
⑤その他()
- (2) 経口摂取: ①意識レベル ②咀嚼・嚥下能力 ③体位、食事内容の形態
④その他()
- (3) 入浴: ①知覚レベル ②ADL ③循環動態 ④浴室の床の状況
⑤浴室との段差 ⑥その他()
- (4) 清潔操作: ①免疫能 ②感染力 ③不潔操作 ④不十分な手洗い
⑤その他()
- (5) チューブ類の扱い:
①意識レベル ②認識力 ③免疫能 ④チューブ類の閉塞
⑤固定 ⑥注入物の誤入 ⑦その他()

問11. 貴校における医療事故を予防する観点での教授・学習内容についておたずねします。以下の内容に関して①現在の教授・学習活動の実施状況、②基礎教育での必要性、③卒後教育の必要性について該当する記号に○をつけてください。

教授・学習内容	①現在の教授・学習活動の実施状況	②基礎教育での必要性	③卒後教育での必要性
1) 医療におけるリスクマネージメントの考え方	a. している b. していない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない
2) ヒューマンエラーの概念	a. している b. していない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.どちらかといえば必要でない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない
3) 関係法規における看護業務範囲と責任	a. している b. していない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない
4) インシデントレポートの必要性	a. している b. していない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない
5) インシデントレポートの分析	a. している b. していない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない
6) 医療事故発生時の対応	a. している b. していない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない
7) 医療事故と労働条件・組織との関連	a. している b. していない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない	a.絶対必要 b.どちらかといえば必要 c.どちらかといえば必要でない d.全く必要でない

問12. 貴校の臨地実習についておたずねします。以下の診療の補助の項目に関して臨地実習中に体験する機会があればさせている内容について、「臨地実習中の体験状況」の欄の該当する番号に○をつけてください。

診療の補助の項目	臨地実習中の体験状況 **②③は指導者とともに実施するという意味
1. 内服薬の与薬	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
2. 皮下注射	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
3. 筋肉内注射	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
4. 点滴静脈内注射中の 速度の調整	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
5. 自動輸液ポンプの操作	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
6. 静脈血採血	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
7. 座薬挿入	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
8. 浣腸	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
9. 導尿	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
10. 膀胱洗浄	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
11. 経管栄養の接続・注入	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
12. 口腔・鼻腔内吸入	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
13. 薬液吸入	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
14. 酸素吸入	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()
15. その他() その他()	①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他() ①見学 ②準備段階までの実施 ③実施 ④その他()

問13 ここ2年間で医療事故予防について貴校での新たな取り組み、又はこれまでの取り組みで変更したことがあれば具体的に記述してください。

調査にご協力いただきありがとうございました。

お手数ですが、調査票を同封の返信用封筒でご返送ください。